

NPO法人 男女共同参画ネット尼崎

参画 NEWS

2024.8 Vol.61

- 2024 年度通常総会報告
- 指定管理者応募
- 女性センター移転問題
- クイズに答えてポイント GET！ トレピエギャラリークイズ
- インフォメーション



さんかし ▲ ネット

《2024 年度通常総会報告》

開催日:5月25日(土)14:00~15:00

開催場所:尼崎市女性センター・トレピエ

参加者 16、委任状 26 で総会は成立し、議案はすべて承認されました。

◆2023 年度の総括

2023 年度は、2021 年度から 3 年にわたって有園博子基金助成により行ってきた組織基盤強化の取組みの最終年となった。組織基盤強化のためのワークショップを伴走支援者の協力により5回開催した。指定管理者として女性センターの管理運営を行う当法人が抱える課題—人材確保や育成、世代交代にどう取り組めばよいかについて議論した。組織基盤強化を今後も継続して取組み続けるために、理事会で伴走支援者から話を聞き、今後も議題として挙げて議論することになった。人材育成については、男女共同参画や組織運営に関する研修に多数参加し、研鑽を積み、スキルアップを図った。他施設の視察や若手職員の情報交換・交流なども行い、刺激を受けて、事業に生かすことができた。DV に悩む女性のための回復プログラムのファシリテーターを養成する講座(ファシリテーター養成講座)にも参加し、これまでは外部委託で行ってきたこの事業を今後は、当法人が実施できるようになった。また、当法人と同様指定管理者としてセンター運営を行っている(特)男女共同参画フォーラムしずおか、(特)ジェンダー平等 Labota(旧男女共同参画おた)と 3 団体で、人材確保・育成、世代交代、行政との関係などについてオンラインでの意見交換会を行った。

同助成による成果として、①伴走支援者のアドバイスを受けながら、研修参加者が意見を出し合い、整理ができた。その時の意見から事務局会議に若手メンバーが参加するようになり、事務局が活性化した。②指定管理費では参加できなかった高額な費用の研修にも参加ができ、人材育成もすすみ、事業に反映させることができた。③さまざまな研修の情報を得ることができた。さらに行政との関係を考える会議にも参加して他機関の経験を知ることができた。

なお、同助成は 2023 年度で終了するが、有園博子基金(2024 年度)アドバイザー派遣(ひょうごコミュニティ財団)を申請中である。

デートDV 出前講座は、法人として、市内中学 8 校に講師を派遣し、デートDV 防止教育を行った。ジェンダー&アート事業は毎年開催し、10 回目となる今年は「芸術の秋を楽しむ@兵庫県立美術館」を行った。あまがさき女性フェスティバルでは、「○△□を描いたり貼ったりしてみよう」と題してのワークショップと洋服雑貨販売のバザーを行った。バザーの売り上げ 18,350 円と、女性センターでの募金を合わせて 50,000 円を能登半島応援義援金として NPO 法人全国女性会館協議会に寄付した。

女性センターの移転問題については、大井戸公園に北図書館と女性センター貸館機能を複合化した新図書館を整備し、女性センター機能は近隣で整備するとの方針が示され、情報収集を行った。

当法人の主な事業である女性センターの指定管理事業については、2023 年度も企画趣旨や対象者によって、オンライン、ハイブリッド(対面+オンライン)、対面のみ等、開催方法を変えて講座を実施し、トレピエ HP は、女性への暴力防止ページの「データを見る」、「DV 防止パネル」を大きく更新した。男女共同参画社会啓発事業は、アンコンシャスバイアスの気づき、メディアリテラシー、性の多様性、DV、防災と多岐にわたり啓発した。立花スタンプラリーで、フォーラム展示を活かした子供向けミッション(手話)と女性センターで作成したジェンダーフリーぬりえ絵本「おおきくなったら」啓発ミニ本を配布して、女性センターが行っている事業の周知を図った。新着図書展示やギャラリー展示については、市民参加型の展示や、よりわかりやすく見せる工夫を重ね、ジェンダー平等の啓発を行った。

また、地域女性活躍推進交付金を活用して新規で始めた女性のつながりサポート事業は、15 団体の関係機関と 2 回の連携会議を行い、それぞれの団体の活動内容や支援内容について情報を交換し、女性の居場所づくりについて検討した。居場所「ふらっとカフェ」は、女性センターで 6 回、他施設で 2 か所に出向いて開催し、生理用品等の提供も行った。参加するハードルを下げるため取り入れたワークショップが功を奏し、その後の交流タイムではおしゃ

ベリが弾み、在席している助産師とも気楽に相談することができた。託児利用もあり、のべ 122 人の参加者に自尊感情の回復とエンパワメントが図れた。関係機関とも連携を深めることができ、トレピエ事業についての認識が深まったことは大きな成果である。一方、若い女性の参加が少なく次年度への課題となったが、関係機関から寄せられたアイデアを 2024 年度事業に活かす。

就労支援事業は、転職や再就職のためのスキルアップ連続講座、PC 講座に加え、働き方、ワーク・ライフ・バランス、性別役割分担のテーマを含め、就労継続に不可欠な保育所等入所を考える講座を開催した。昨年度から始めた就労支援品の提供は、テレビ放映やヤフーニュース、新聞等に掲載されたことで、より必要とされている女性に提供ができた。また、就職が決まった嬉しい知らせも届き、職員も共に喜びを感じている。

施設管理においては、建て替え計画施設であることを踏まえ、危険度の高い修繕を優先して老朽化する施設修繕を順次行い、現況の施設を維持することに務めた。大きな工事は、①入口自動ドアのエンジン装置交換修繕 ②館内各階のフリーWi-Fi 設備工事 ③ホール冷却溶液漏れのため、系統溶液を投入修繕 ④受水槽の外面塗装改修 ⑤非常用自家発電設備不起動の修繕が可能なかの調査 の 5 件。職員全員参加で防火・防災訓練を行うなどの危機管理と、利用者の希望や意見を尊重した消耗品・備品購入を行った。また、貸室稼働率が上がるように丁寧な運営を心掛けた。

◆2023 年度尼崎市女性センター・トレピエ事業（主催・共催・指定管理者自主事業）

内 容	実施月・回数	内 容	実施月・回数
(男女共同参画) 絵本でほっこりタイム	4 月～3 月 12 回	(女性のための就労支援事業) 再就職！転職！しごと準備講座	6 月～7 月 全 6 回
子どもを預けて読書でリラックス	4 月～3 月 12 回	自立をめざす女性のためのしごと準備講座 & パソコン講座(19 期)	6 月～7 月 全 6 回 12 コマ
男女共同参画週間記念講演会 アンコンシャスバイアスの気づきと実践～メディアリテラシーを使って～	6 月 1 回	保活どうする？～入所準備を始めよう～	9 月 1 回
男女共同参画市民企画講座 どうする？シングルマザーが働くとき	10 月 1 回	女性のための働き方セミナー はたらくを考える マネープランセミナー	10 月 1 回
(2023 あまがさき女性フォーラム) セミナー ①性の多様性について学びましょう～本当の私を知ってほしい～ ②知っておきたい！刑法(性犯罪規定)改正のポイント～「性的同意」って何ですか？～ ③Let's トライ親子 de 手話～ダイバーシティな社会を目指して～	11 月 1 回 4 コマ	マザーズミニ就職面接会	11 月 1 回
		個別就労相談付き自立をめざす女性のためのパソコン基礎講座(20 期)	1 月～2 月 全 6 回
		女性のための就労応援フェア	10 月 2 日間
男女共同参画市民企画講座 神崎遊女塚伝説と女性の生き方	1 月 1 回	(その他就労支援事業) チャレンジひろば 就労に関する情報コーナーの運営 就労支援品の提供・レンタル 就労支援品の寄付(全国各地より)	4 月～3 月
(2024 あまがさき女性フェスティバル) 記念講演会 六甲ウィメンズハウス～困難を抱える女性に安心できる住まいの支援の提供を～ 作品展示、舞台発表、体験教室、販売など	3 月 2 日間	就労・起業相談 ハローワーク尼崎マザーズコーナー出張職業相談	4 月～3 月

(暴力の根絶) DVにあった女性のための気づきと回復の講座&語り合い	5月～12月 15回	就労体験（指定管理者自主事業） 就労支援講座 尼崎市生活困窮者等就労準備支援事業	4月～3月
DV家庭で育つ子どもへの影響～知ろう・守ろう・支えよう～	8月 1回	(ギャラリー事業) ギャラリー展示ハローワーク求人情報	4月～3月
男女共同参画市民企画講座 押し花アートでパープルリボン活動	11月 1回	(地域連携事業) 出前講座デートDV防止・予防啓発(再掲) 協働先:尼崎市内 中学 教育機関連携 5回 (トライやる・ウィーク 4校、町たんけん 1校) 地域や団体等連携 DV防止パネルの貸し出し	4月～3月
デートDV 出前講座 8校 尼崎市内中学校 計 1,577人	6月～1月		
(男女共同参画の視点から防災・減災) もしもに備える！マイ避難カードを作ろう	1月 1回		
(女性のつながりサポート事業) ① 支援機関・団体交流会 2回 ② 居場所づくり ふらっとカフェ 6回、出前居場所 2回	7月～3月	(託児事業) 託児保育サポーターのための研修	4月～3月
(相談事業) 女性のための相談室運営 (電話、面接、法律) 1,384件 (相談員研修) 2回	4月～3月	(職員研修) 内部研修 23回 派遣研修 23回 視察受入 4か所	4月～3月
(情報収集・提供事業) 男女共同参画情報誌「フェミナル」発行 2回 情報資料室の運営(図書貸し出し、蔵書管理、ブックフェア、情報ピックアップ、情報相談、メールマガジン発行、お出かけ本棚) HP更新	4月～3月	(その他事業) 利用者懇談会 2回 自主グループ、活動団体支援	4月～3月

◆2023年度（特活）男女共同参画ネット尼崎 主催事業

内 容	実施月・回数	内 容	実施月・回数
(有園博子基金助成) 「地域で頼られる法人となるための「組織基盤強化」ワークショップ 5回 研修への参加 ・NPO 研修 7回 ・男女共同参画に関する研修 11回 3 法人意見交換会	8月～3月	ジェンダー&アートツアー講座 「芸術の秋を楽しむ@兵庫県立美術館」	11月1回
		アートワークショップ「○△□を描いたり貼ったりしてみよう」	3月1回

*その他：ホームページの更新、参画ニュース発行3回

◆2023 年度活動計算書

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日) 単位:円

科 目	決 算 額
I 経常収益	
1. 入会金	2,000
2. 会費	203,000
3. 寄付金	41,468
4. 助成金等	509,998
5. 事業収益	60,594,600
6. その他収益	24,777
経常収益計	61,375,843
II 経常費用	
1. 事業費	
(1) 人件費	25,672,647
(2) その他経費	26,792,414
事業費計	52,465,061
2. 管理費	
(1) 人件費	2,409,080
(2) その他経費	5,338,818
管理費計	7,747,898
経常費用計	60,212,959
当期経常増減額	1,162,884
III 経常外収益	
経常外収益計	0
IV 経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
税引前当期正味財産増減額	1,162,884
法人税、住民税及び事業税	198,900
当期正味財産増減額	963,984
前期繰越正味財産額	14,971,595
次期繰越正味財産額	15,935,579

◆2024 年度事業方針

2023 年度に引き続き指定管理者として女性センターの管理運営の活動を支え、法人のミッションを果たすために、有園博子基金(2024 年度)アドバイザー派遣(ひょうごコミュニティ財団)を受けて、人材確保・育成、世代交代、行政との関係などの課題について、理事会でも組織基盤強化を議題として挙げて取り組む。また、引き続き男女共同参画や組織運営に関する研修等に参加して、スキルアップを図り、昨年度は積み残しとなってしまった広報について取り組んで法人の存在をアピールしていく。

北図書館と女性センター貸館機能を複合化した新図書館を整備し、女性センター機能は近隣で整備すると市の計画に対して、女性センターに必要な機能は何かや、勤労婦人センター時代からの事業実績、時々の社会のニーズを把握して必要とされる事業を行ってきた実績、地域住民とのつながりなどを大事にしながら、どのようなセンターが必要なのかについての議論を重ね、積極的に発信していきたいと考えている。

2025 年度からの指定管理者募集に対しては、2020 年からの 5 年間の事業実績をもとに、次の期に取り組むべき課題を明らかにし、当法人の実行力をアピールして、受託できるよう準備を行う。また、受託した時に再委託先となる、女性相談機関や清掃、施設管理事業者などの確保に努める。

女性センターの指定管理事業については、2024 年度も引き続き「ジェンダー平等と多様性を尊重する社会の推進を目指して」を目標に掲げ、企画趣旨や対象者を考え効果的な開催方法で事業を進める。男女共同参画社会啓発事業は、「ジェンダー知らなきヤバい時代がやってきた」の講演を皮切りに、講座参加者に SDGsポイント(あま咲き

コイン)を付与、ギャラリー展でのクイズなど、市民にわかりやすくジェンダーについて啓発する。今年度も、内閣府から受けた「地域女性活躍推進交付金」で、様々な課題・困難・不安を抱え社会との絆・つながりが希薄になっている女性に向け、社会参加のきっかけや自尊感情の回復を目的に「寄り添いサポート事業」を行う。その中の「居場所づくり」では、ネットワークが強化された関係機関と協働して、女性センターでの開催、他施設での開催も含め、若年女性が参加しやすいワークショップと交流の場の提供を行っていく。就労支援事業は、働きづらさや自立に悩む女性に寄り添い、就労体験、就職支援品の提供、就労相談等の女性センター資源や尼崎市雇用対策協定等を活用して、複合的に行う。

施設管理では、建て替え計画施設であることを踏まえ市と相談しながら、優先度の高い修繕をして、老朽化する施設の改修工事を随時行っていく。また、利用者の希望や意見を尊重して、消耗品・備品購入を行い、施設全体を丁寧に管理して、貸室稼働率が上がるように運営を行っていく。

◆2024 年度役員改選

以下メンバーが 2 年間理事・監事を務めます。

理事長	内田 信子(再任)	副理事長	高島 ふさ子(再任)	専務理事	三谷 順子(再任)
理事	中里 英樹(再任)		萩原 紫津子(再任)		渡辺 裕子(再任)
	川本 ミハル(再任)		宮下 智子(再任)		八十 庸子(再任)
監事	佐藤 正子(新任)		藤本 あゆみ(再任)		
評価委員	中里 英樹		萩原 紫津子		小河 洋子

◆ワークショップ「私たちが望む女性センター」

アドバイザーとして、河合将生さん(office musubime)の進行で、ワークショップ「私たちが望む女性センターとは」を総会後に行いました。女性センターのこれまでを振り返る説明を聞いた後に、4つのグループに分かれて、こんなセンターにしたいという意見を出し合いました。その時の意見からいくつか紹介します。

こんな女性センターになったらいいな

- ・(女性の)心のモヤモヤが晴れる場所
- ・自分自身を発揮できる場所
- ・ユース世代の安心できる居場所
- ・女性が気兼ねなく活動できる場所にしたい
- ・「だれにでも」だけど、本当に必要な人が安心できる
- ・自分の生き方を考えられるセンター
- ・心安らぐやさしい空間、壁や飾りも
- ・困った時に頼ってもらえる場所
- ・ジェンダー問題だけでなく、さまざまな課題への気づきがあるセンター
- ・いつでも気軽に入れる場所づくり
- ・また行きたいと思える



《指定管理者応募》

当法人は2004年から指定管理者として、尼崎市女性センターの管理運営を行っています。今年度は第5期の最終年です。7月初旬に次の6期目の募集要項などが示されました。現在応募に向けて書類作成など準備を進めています。そして10月2日にプレゼンテーションが実施される予定です。

《女性センター移転問題について》

尼崎市の公共施設マネジメント基本計画に基づき、尼崎市女性センターも計画の対象施設となっています。現時点で示されている内容は以下の通りです。

- 大井戸公園内での北図書館と女性センターの貸館機能の複合化

- 女性センター機能については、周辺で整備

この件について、尼崎市女性センター運営委員会、男女共同参画審議会でも議論がされています。また、8月には右のように、タウンミーティングも予定されています。

女性センターでこれまで積み上げてきた実績や、男女共同参画推進のために先駆的に取り組んできた成果などが、今後、後退することがないよう、これまでと同様、男女共同参画推進を行う拠点施設として、事業を行うことができる機能をもった施設となることを求めています。みなさまにもご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

タウンミーティング(定員:各回80人)
日時 8月18日(日)10:00~12:00
8月22日(木)14:00~16:00
場所 女性センター ホール
申込期間 8月5日(月)正午~
8月15日(木)17:00
申込方法 WEB申込、電話、FAX
申込先 尼崎市資産統括局財務部
公共施設戦略課
TEL 06-6489-6526
FAX 06-6489-6628

(三谷)

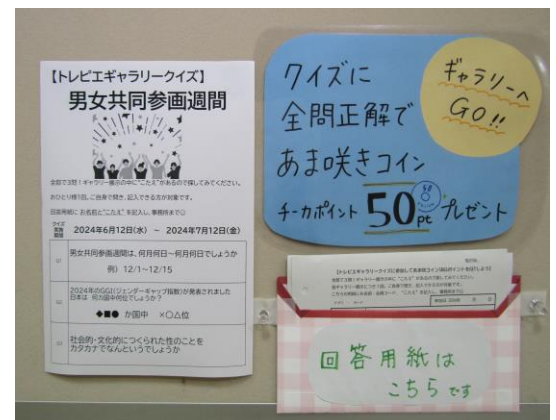
《クイズに答えてポイントGET! トレピエギャラリークイズ》

トレピエでは、ジェンダーに関連する様々なテーマでギャラリー展示を行っています。

もっとたくさんの人に見てほしいという思いから、クイズ形式を取り入れました。テーマに沿った3つの質問の答えを、ギャラリー展示の中から探してもらいます。正解された方には、あま咲きコイン SDGsポイント50ポイントをプレゼント!

今年度はすでに「多様な性にYESの日」、「男女共同参画週間」について実施し、たくさんの方に参加していただきました。

今後も様々なテーマでクイズを実施する予定ですので、来館された際にはぜひご参加ください。答えを探しているうちに、ジェンダーについて新たな発見があるかもしれません。また、性別による差別や制限を受けたなど、ジェンダーにまつわるモヤモヤとした気持ちを書きだすブースもあります。他の方のモヤモヤを見ると深く頷いてしまうことばかり。見るだけでも、もちろん書いていただいてもOKです。みなさまのご意見お待ちしております。



(岡崎)

《インフォメーション》

夏から秋の講座・セミナーのご案内

	講座名・内容	開催日	受講料
男女共同参画セミナー	子どもを預けて読書でリラックス	毎月1回 第4金曜日 10:00~12:00 9・1・3月は第4土曜日	無料
	絵本でほっこりタイム※	毎月1回 第2火曜日 10:30~11:30 8月は第3火曜日	250円
	DVにあった女性のための 気づきと回復の講座&語り合い	6月12日~12月11日 全12回 第2・4水曜日 10:00~12:00	無料
	男性DV被害のリアル~男性の生きづらさについて考えよう~	9月3日(火) 18:30~20:15	無料
	ハートフルシネマ巡回映画会 「障がい者と共に働く」	9月12日(木) 10:00~11:30	無料
	保活どうする?~入所準備を始めよう~	9月18日(水) 10:30~12:00	無料
	市民企画講座 あなたの終の住み家は? 深刻な高齢者の 住宅問題を考える	10月12日(土) 14:00~16:00	資料代 200円
	2024 あまがさき女性フォーラム	11月17日(日) 10:00~16:00	無料
	女性のための居場所「ちるる」	随時	無料
	デートDV 出前講座 お互いを大切にする関係とは	随時	無料
就労支援セミナー	タイムマネジメント	10月4日(金) 10:00~12:00	無料
	フリーランス入門~「自分らしく働く」を 叶えよう~	10月29日(火) 10:00~12:00	無料
	女性のための就労支援セミナー	11月開催予定	無料
	困難な状況を抱える女性のためのPC基礎 講座(22期)	2025年1月23日~2月27日(木) 全6回 9:30~12:30	2,200円

※の講座には保育はありません

***おねがい!!!**

特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎は、男女平等推進や子どもの権利尊重をテーマに活動を行っています。ぜひ、活動趣旨に賛同いただき、会員になってください。

♥ ご寄付いただきありがとうございました。
八十庸子さま、村田秀子さま、内田信子さま
三谷順子さま(順不同)

♥ 参画ニュースのアンケートにご回答いただき感謝です。
ご意見をどうぞお寄せください。

<https://forms.gle/1MBZ8FvXqeFwTJ7C7>



＜法人沿革＞	
2003年10月	NPO法人格取得
2004年7月	指定管理者として尼崎市女性センター ~現在 の管理運営を行なう(第5期)
2008年1月	子育てキーステーション開設
~2012年3月	子育て支援活動を行なう
＜会費＞	
正会員:入会金1000円	年会費3000円
賛助会員:個人1口2000円/年	団体1口5000円/年
郵便振替 00920-1-268479	
特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎	

発行日 2024年8月発行
発行者 特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎
尼崎市潮江3-4-18 TEL 06-6499-5486
<https://sankakunet-amagasaki-npo.com/>